

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載
 【部門区分】第 2 部門第 5 区分
 【発行日】平成 18 年 12 月 7 日 (2006.12.7)

【公開番号】特開 2006-51850 (P2006-51850A)
 【公開日】平成 18 年 2 月 23 日 (2006.2.23)
 【年通号数】公開・登録公報 2006-008
 【出願番号】特願 2004-233031 (P2004-233031)
 【国際特許分類】

B 6 0 R 21/00 (2006.01)
B 6 0 R 1/00 (2006.01)
B 6 0 R 11/02 (2006.01)
G 0 6 T 1/00 (2006.01)
H 0 4 N 7/18 (2006.01)

【F I】

| | | |
|---------|-------|---------|
| B 6 0 R | 21/00 | 6 2 8 E |
| B 6 0 R | 21/00 | 6 2 1 C |
| B 6 0 R | 21/00 | 6 2 2 F |
| B 6 0 R | 21/00 | 6 2 6 B |
| B 6 0 R | 21/00 | 6 2 6 G |
| B 6 0 R | 1/00 | A |
| B 6 0 R | 11/02 | C |
| G 0 6 T | 1/00 | 3 3 0 B |
| H 0 4 N | 7/18 | J |

【手続補正書】
 【提出日】平成 18 年 10 月 23 日 (2006.10.23)
 【手続補正 1】
 【補正対象書類名】特許請求の範囲
 【補正対象項目名】全文
 【補正方法】変更
 【補正の内容】
 【特許請求の範囲】
 【請求項 1】

表示手段に対して車線変更又は右左折が可能か否かの目安となるガイド線と撮影手段で撮影された自車の後方の風景とを重畳して表示させ、前記ガイド線の表示位置を前記風景に含まれる動的オブジェクトと前記自車との相対速度に応じて制御する表示制御手段を備える運転支援装置。

【請求項 2】

前記表示制御手段は、前記表示手段に対して、自車位置からの距離に応じた複数の前記ガイド線をそれぞれ異なる態様で表示させることを特徴とする請求項 1 に記載の運転支援装置。

【請求項 3】

前記ガイド線によって仕切られる領域と前記動的オブジェクトとの関係を示すデータ及び自車の右左折又は車線変更を示すデータを用いて警告するか否かを制御する警告制御手段を備える請求項 1 に記載の運転支援装置。

【請求項 4】

表示手段に対して車線変更又は右左折が可能か否かの目安となるガイド線と撮影手段で撮影された自車の後方の風景とを重畳して表示させ、前記ガイド線の表示位置を前記自車の絶対速度に応じて制御する表示制御手段を備える運転支援装置。

【請求項 5】

前記表示制御手段は、前記表示手段に対して、自車位置からの距離に応じた複数の前記ガイド線をそれぞれ異なる態様で表示させることを特徴とする請求項 4 に記載の運転支援装置。

【請求項 6】

前記ガイド線によって仕切られる領域と前記動的オブジェクトとの関係を示すデータ及び自車の右左折又は車線変更を示すデータを用いて警告するか否かを制御する警告制御手段を備える請求項 4 に記載の運転支援装置。